

令和3年度 小丸山小学校 学校経営計画

1 教育目標

いのちを大切にし、たくましく生きる子の育成
～自分のめあてに向かって、+（プラス）のがまん～

2 経営方針

児童一人一人の人格を形成するため、七尾市の教育の方向性を示した「七尾市教育大綱」を踏まえ、人との絆を基盤として、自他や命あるものを大切に作る心を育み、変化の激しい社会で、たくましく心豊かに生きていく児童の育成をめざす。

3 中・長期的目標

学校教育目標を実現するため、以下の学校づくりを推進する。

(1) 「明るい学校」

- ・明るいあいさつと歌声がいつも聞こえてくる学校
- ・児童と教師が笑顔で学ぶ温かい学級・学年・学校

(2) 「安心・安全な学校」

- ・「自分の命・体を自分で守る」という態度をはぐくむ防災・安全教育
- ・未然防止の徹底リスクマネジメント、事故の対応クライシスマネジメント
- ・感染予防対策の徹底と新しい生活様式を取り入れた学校生活

(3) 「力をつける学校」

- ・学習（組織的な学力向上、授業改善、ICT活用、読書習慣、ふるさと学習推進等）
- ・生活（生徒指導の視点を生かした指導、道徳教育、体力づくり、健康教育の充実等）
- ・特別支援教育（教育的ニーズの的確な把握、合理的配慮を考慮した実践）

4 重点項目とめざす姿

「学びに向かう力を高め、主体的に考え、判断し、表現する児童を育てる」

- (1) 学習・生活のルールを全員が理解し、定着している学級・学校
- (2) 自分が考えたことを安心して表現でき、みんなから認められる学級・学校
- (3) 認識を共有し、行動を一元化することにより、全職員で全児童を育てる学校
- (4) 幼・保、中学校との学びの連続・接続を意識した連携を進める学校

めざす児童像	めざす教師像
「自分から」 自ら進んで取り組む子	・「たくましい教師」 使命感、愛情、プロ意識を持つ ・「学び続ける教師」 学び続け、高い専門性を身につける ・「責任感と協調性がある教師」 組織の一員としての自覚し、協力し合う
「知恵と工夫」 よく考えて行動する子	
「思いやりの心」 相手のことを考える子	

5 重点的な取組目標

「子供の姿から、保護者・地域の信頼を得る」

- (1) 身なりを整え、明るい先あいさつをする児童
- (2) 自分の目標に向かってよく聴き、よく考え、粘り強く学ぶ児童
- (3) 働き方改革により、やりがいをもって笑顔で児童と向き合う教師